

プレスリリース

2017年6月16日

**第12回「グローバル・コミュニティ・デー」を開催
世界500都市で社員10万名が社会貢献活動に従事
日本では1,000名以上が参加**

シティは、今年で第12回となる「グローバル・コミュニティ・デー」を開催しました。日本では1,000名を超える社員とその家族が参加し、全世界91カ国500都市の10万名を超える社員とともに、ボランティアとして様々な社会貢献活動を行いました。全世界で行われた活動は1,500にのぼり、都市活性化、就労支援、識字教育、環境保全、災害復旧活動など多岐にわたりました。

日本では、6月2日から12日かけて、環境の保全と美化、難病の子どもへの支援、職場における多様性や平等への理解促進など、多彩なテーマで多くの社会貢献活動を行いました。活動の一例は以下の通りです。

- 多摩川河川敷、淀川河川敷公園、沖縄県美らSUNビーチの清掃
- 盲導犬訓練施設、難病の子どもへの家族向け宿泊施設「ファミリーハウス」の清掃
- 小学校校庭の芝生の整備
- 長野県の古民家の障がい者支援施設への再生作業
- 知的障がい者とのボウリング
- LGBT 専門家やパラリンピック選手を講師としたセミナー
- 難病と闘う子どもを応援するグッズの作成
- 手話レッスン

シティの最高経営責任者マイケル・コルバットは次のように述べています。「グローバル・コミュニティ・デーは、当社にとって非常に大切な行事であり、私個人も毎年楽しみにしています。この取り組みは、地域社会とのつながりを深める良い機会であり、それは当社の成功に欠かせないものと考えています。特に今年は10万名を超える参加があり、大勢の人が力を合わせて、世の中に変化をもたらすことができたと思います。」

シティのカントリー・オフィサー兼ジャパン CEOのアンソニー・ピー・デラピエトラ・ジュニアは次のように述べています。「グローバル・コミュニティ・デーは、シティ社員がボランティア活動に参加する伝統行事で、日本では1,000名以上が参加しました。地域社会への貢献に、これだけ多くの社員が共感し、結集したことを非常に嬉しく思います。」

###

報道関係お問い合わせ先:

シティ、コーポレート・アフェアーズ

03-6270-9848

シティは、世界160以上の国と地域に約2億の顧客口座を有する世界有数のグローバルな金融機関です。個人、法人、政府機関などのお客様に、個人向け銀行業務、クレジットカード、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、資産管理など、幅広い金融商品とサービスを提供しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。www.citigroup.jp